

Bookフェア この本に出会いたかった ～みんなが選ぶ100冊～ を開催します！

みなさん、こんにちは。一月に入り、急に寒くなりましたね。カゼも流行っているようなので、気をつけてください！さて今回は、今月開催するイベント「ブックフェア」のお知らせをしたいと思います。

ブックフェアとは、学生の皆さんに「今読みたい！」と思う本を投票してもらい、投票数が多かった本を図書館に入れるという企画です。事前にB3メンバーが、今話題の本を選びましたので、その中から、皆さんに1〇〇冊選んでいただきます！投票方法は簡単です！閲覧室に本を展示して、その横に本の名前が印刷されたカードが置いてあります。読みたいと思う本があった場合は、そのカードをとって、投票箱の中に入れてください！

お中元、お歳暮方式です(笑)
本は、一人何冊選んでもオツケです。この機会に、読みたい本を図書館に入れてもらいましょう♪

図書館カレンダー 11月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

黒・・・開館日 時間 8:45～18:00
 緑・・・土曜開館日 時間 9:00～16:30
 赤・・・休館日

Bookフェア開催期間



あなたの選んだ一冊が図書館に入ります！ぜひ、閲覧室にお越しください！



期間 十一月二七日(月)
 ～十一月二八日(金)

～**詳細**～

時間 九時～一八時

場所 一階閲覧室

コメント

近所のスーパーでいつも一七八円で売られている牛乳1Lパックが自宅からは少々離れたお店で一五八円で特売をしていたとしたらバスに乗って買いに行くか・・・もし牛乳だけを買うのであれば支出は、バス代金+牛乳代金+遠くの店に行く時間の消費となつて結果的に高いものを買ったことになると考えられます。物事の一部だけ考えて判断すると結果的に高いものにつくというのですが、いま世間でにぎやかなエコ、二酸化炭素排出量削減、リサイクルという環境問題の活動についても同じことがいえるということを一つ一つ例をあげて解説したのがこの本です。たとえば「レジ袋をやめエコバッグにすると、かえって石油の消費が増える」「冷房を二八度に設定しても温暖化は止められない」「紙を使っても森林は破壊されない」などです。

もちろん、この本に書かれていることでさえも物事のある側面をみただけのことかもしれませんが、最後に書かれている「環境のため」と思ってきた生活を「人生のため」という生活に切り換えて、結果として、環境によい生活に自然になるという実感を得てほしい」ということは共感できるのではないのでしょうか。



おススメ本
「偽善エコロジー」
「環境生活」が地球を破壊する
 武田邦彦 著
 幻冬舎

先生方のおススメ本

今回おススメ本を紹介してくださった先生は、
 国際コミュニケーション科
「鈴木峰生先生」です。

